

# ～がんサポートセミナー通信～

11月のセミナーは「どうやって防ぐ?! 冬の感染症」でした

No.19

<講師> 当院感染管理認定看護師の徳原伸子さん  
感染対策について勉強してきたエキスパートです。  
院内の感染に関わる事全般を担当しています。



## <セミナー内容の紹介>

★がんの患者さんは何で感染対策が重要なのか？

- 化学療法や放射線治療などの副作用で体の免疫システムが低下する場合があります。
- 通常は害が少ない細菌やウイルスにも抵抗できなくなります。
- これを「日和見感染」と言い、自己防衛が大切です。



これからの季節インフルエンザが心配です。  
インフルエンザは咳やくしゃみで飛び散ったり、手が触れる所にウイルスがついていると、手から手へ移っていきます。

ノロウイルスも心配です。ノロウイルスも手から手へ移ります。



どうやって防げばよいの？



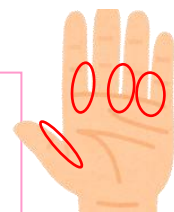
インフルエンザ予防にはマスクをしましょう。  
(咳やくしゃみをしている人の近くに行く時・人が多く集まる場所に行くときは特に注意)  
インフルエンザ・ノロウイルス共通に手洗いが重要です。



どんなタイミングで洗えばよいの？



おやつや食事の前に手を洗いましょう。  
洗い残しの多い部分は、指の間・爪の回り・手の甲です。  
洗い残しが無いようにしっかりと手洗いを行いましょう。



手のひら



手の甲

☆蛍光クリームとブラックライトを使って手洗いの練習をしました。



青い所はブラックライトがあたっている所です

しっかりと手洗いで感染症を予防しましょう！

次のセミナーは、**3月4日(土)**です。テーマはセミナー案内の方でお知らせいたします。